

県から委託を受けているワークライフバランス事業の一環で、長崎大学メディカル・ワークライフバランスセンターへ視察に伺いました。長崎県では大学病院が県の委託を受けて、事業に取り組んでおられ、医師会も共同で、学生教育、ファミリーサポート制度などの育児支援を行っておられます。地域に対しても実際に地域医療機関へ訪問取材し、HPで紹介する取り組みなどを行っておられました。現在から今後必要となる医師支援に対して県、大学病院、医師会が垣根を越えてひとつの事業に取り組んでおられるのが印象的で、島根県でも一枚の絵を描き、お互い協力を得ながら取り組みたいと強く思いました。

【日 時】 平成26年10月27日(月) 9:30~11:30
 【場 所】 長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター
 【視察者】 (支援学)日高 美佐恵氏
 (しまね地域医療支援センター)石倉 明子氏
 【応対者】 長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター副センター長 南 貴子氏
 コーディネータ 松尾 郁子氏 他

SCHEDULE 今後の行事予定：1月~3月

- 1
 - 1/20(火) 12:00~12:40 ランチョンセミナー
 場所:地域交流サロン
 講師:島根大学医学部附属病院 輸血部 部長 竹谷 健氏
 - 1/23(金) 18:00~19:30 地域医療セミナー
 『(仮)高齢化社会における在宅医療の現状と展望
 ~70万地方中核都市での在宅医療の経験から~』
 場所:看護学科棟N-12
 講師:ももたろう往診クリニック 院長 小森 栄作氏
 - 1/27(火) 14:00~16:30
 <病院協会主催>『働きやすい病院づくり研修会』
 場所:ニューウェルシティ出雲
 講師:聖隷横浜病院 病院長 腎臓高血圧内科 岩崎 滋樹氏
- 2
 - 2/3(火) 13:00~16:00 『島根県医師事務作業補助者研修会』
 場所:みらい棟4F ギャラクシー
 講師:島根大学医学部小児科学講座 准教授 福田 誠司氏
 対象:島根県内の病院、診療所に所属する医師事務作業補助者
 申込み方法
 FAXまたはE-Mailにて、1月16日(金)までにお申し込みください。
 FAX:0853-20-2563 E-Mail:en-net@med.shimane-u.ac.jp
 - 2/7(土) 10:30~13:00
 <卒後臨床研修センター主催>『初期研修合同説明会』
 場所:みらい棟4F ギャラクシー
 マッチングシステム説明会兼島根大学医学部附属病院および関連病院の若手医師との交流会。主に医学科5年生対象ですが、4年生以下の方もご参加下さい。
 【昨年度参加病院】松江市立、松江生協、松江赤十字、県中、大田市立、浜田医療センター、益田赤十字、島根医大病院
 - 2/13(金)12:00~12:40 ランチョンセミナー
 場所:地域交流サロン
 講師:卒後臨床研修センター 研修医 山崎 拓氏
- 3
 - 3/4(水) 18:00~19:30 地域医療セミナー
 『(仮)地域医療における医師と看護師のコラボレーション』
 場所:みらい棟4F ギャラクシー
 講師:医師 山田 顕士氏・看護師 長谷川健美氏
 (松江市国民健康保険来待診療所)
 - 3/9(月)~3/13(金)の内3日間程度 ※3/13春季地域医療実習報告会
 『春季地域医療実習』
 場所:県内医療機関等

総合医・家庭医育成ネットワーク
世話人会の開催

【日 時】 平成26年11月23日(日)12:00~13:30
 【場 所】 雲南市立病院 第二会議室
 【参加者】 雲南市立病院 大谷 順氏
 県立中央病院 増野 純二氏・今田 敏宏氏
 浜田市国民健康保険あさひ診療所 佐藤 誠氏
 島根大学医学部地域医療支援学講座
 石橋 豊氏・木島 庸貴氏
 島根大学医学部地域医療支援学講座 谷口 栄作氏

【概要】
 議題は次のとおりでした。
 (1)総合診療専門医に関する委員会のまとめ
 (2)今年度のネットワークの取り組み状況
 (3)各医療機関の状況
 (4)パンフレットの改定について

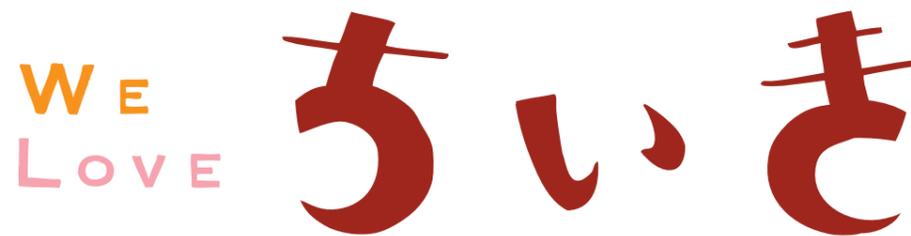
その中で後期研修プログラムが新たに、津和野・益田でのプログラム、六日市病院のプログラムの2つ増えたことが報告されました。
 また議論の中で、今後に向けて「総合医スキルアップセミナー参加者によるテレビ会議を使ったショートレクチャーの開催」「パンフレットの改訂」「後期研修医の交流会の開催」が決められました。

新任の挨拶

今年度より、地域医療支援学講座に赴任いたしました中畑です。
 大学院生として過ごした鹿児島大学では、長寿子宝プロジェクトの一環として、「奄美大島住民の食事調査」を担当し調査研究という経験だけでなく、協力いただいた住民の皆さんや現地調査員の方々と心の交流という大きな収穫を得ることができました。
 今度は故郷島根の皆さんと一緒に「人生100年、ピンピンコロリ！いつまでも、おいしく、楽しく、健康に」を合言葉に、健康的な食生活を実践するための知識のワクチン普及に取り組みたいと思います。
 「その国の若者が何を食べているかで、その国の将来がわかる」というフランスの諺があります。本学の学生さん、島根の若者、そして日本中の若者は「いったい何を食べているのでしょうか？」



島根大学医学部
地域医療支援学講座
中畑 典子



10/19

「島根地域医療を守り育てる
住民活動ワークショップ」実施しました。

活動報告/地域医療支援学講座の主な取り組み報告
 [リレートーク第10回] 公立邑智病院 黒谷一志氏

編集後記
 沢山の方々のご協力のもと、昨年は様々な取り組みをさせていただきました。ありがとうございました。今年度も僅かですが、どうぞ宜しくお願い致します。



10/19 島根地域医療を守り育てる住民活動ワークショップ

島根県の住民活動をさらに進めるために行っているワークショップも今年で4回目を迎えました。今年も島根県の講師に福井県高浜町国保和田診療所の井階友貴先生が「医師から見た地域医療住民活動～お医者さんとコラボするためのコツ～」と題して講演されました。協働のコツは、自分から地域・病院へ出向き、医師を連れ出すこと、喧嘩しない、褒め合うこと、継続が大切という話でした。赤ふん坊やも登場し、和やかな雰囲気での講演でした。

県内5団体からの活動報告、その後グループワークを行いました。住民活動の目的は？活動を推進・継続するには？など、熱い議論ができ、盛り上がりました。

【日時】平成26年10月19日(日) 13:00～17:30
懇親会18:00～
【場所】(出雲市)ホテル武志山荘3階富士の間
【参加者】69名(懇親会27名)
【主催】島根県健康福祉部医療政策課
島根大学医学部地域医療支援学講座
島根県地域医療支援コーディネータ連絡会
一般社団法人しまね地域医療支援センター

- 【内容】
- 講演
福井県高浜町国保和田診療所 医師 井階 友貴氏(福井大学医学部地域プライマリ・ケア講座)「医師から見た住民医療活動～お医者さんとコラボするためのコツ～」
 - 活動事例報告とグループワーク
 - ①大田市地域医療支援対策協議会 会長 森山 護氏
 - ②隠岐病院絵画ボランティア「あかり」 会長 脇 立夫氏
 - ③飯南町の医療を守り支援する会 会長 田部 五月氏
 - ④浜田の地域医療を守る会 事務局 浜田市役所 健康福祉部 地域医療対策課 係長 濱見 武士氏
 - ⑤公立邑智病院を支援する会 事務局長 日野原哲夫氏
 - ワークショップ
住民・医療機関・行政が一緒になってディスカッションしました。



家庭医療ワークショップ

【日時】平成26年10月25日(土) 14:00～
【場所】みらい棟4Fギャラクシー
【講師】浜田市健康福祉部 地域医療対策課 医療専門監 宮本 雄一氏
浜田市国民健康保険あさひ診療所 佐藤 誠氏
出雲家庭医療学センター 出雲市民病院 高橋 賢史氏
出雲家庭医療学センター 大曲診療所 藤原 和成氏
洛和会音羽病院/大津ファミリークリニック 来住 知美氏
出雲家庭医療学センター 出雲市民病院 松本 翔子氏
出雲家庭医療学センター 大田市立病院 松本 賢治氏
島根大学医学部総合医療学講座 大田市立病院 能美 雅之氏
島根大学医学部総合医療学講座 木島 庸貴氏

【参加者】計33名
【概要】「地域ケア」をテーマに、家庭医療ワークショップを開催しました。県内の家庭医療を目指す若手医師が講師となり、趣向を凝らした楽しいワークショップが行われました。第1部では家庭医療を理解するために、症例を題材にして家庭医療に特徴的なアプローチを学び、第2部では保育所を題材にした地域ケアアプローチについて学びました。



ブラッシュアップ講習会 in 雲南

【日時】平成26年11月23日(日)14:30～17:30
【場所】雲南市立病院
【講師】沖縄県立中部病院 総合内科 医師 尾原 晴雄氏
【講演テーマ】「沖縄県立中部病院における卒後研修 - General mindをいかに育てるか -」
【参加者】指導医等計29名 (しまね地域医療支援センター1名、支援学講座1名含む)

【概要】14:30～15:30 カンファレンス「症例検討会」～雲南市立病院大谷順院長・県立中央病院後期臨床研修 酒井和久先生による、症例検討会～
15:30～17:30 講演「沖縄県立中部病院における卒後研修- General mindをいかに育てるか -」日本の中で最も歴史がある医療機関のひとつで、北米式の臨床研修方式をとっている沖縄県立中部病院の総合内科 尾原晴雄先生をお招きし、カンファレンスと講演会を開催しました。カンファレンスの進め方を学習するためのカンファレンスをしていただき、講演会では中部病院での屋根瓦方式の初期研修、総合内科研修について学ぶことができました。



講座配属

【日時】平成26年(前半)9月24日(水)～10月27日(月)、(後半)10月29日(水)～11月28日(金)
【参加者】3年生3名
【実習協力機関】出雲市民リハビリテーション病院、在宅診療所いずも、深田医院、訪問看護ステーション、出雲消防本部、出雲保健所、附属病院 地域医療連携センター、附属病院ほっとサロン
【概要】島根大学医学部では3年次に、医学生自ら希望する講座で研究参加や臨床見学等を行うことができる講座配属を実施しています。当講座は今年度は3名の医学生を受け入れ、病院前後の救急医療連携や感染症発生時対応について学んだり、出雲地域の病連携、病診連携、医療看護連携、医療福祉連携等を知り、それらをより良く推進する医療政策についての理解を深めたりしていただきました。

- 【内容】
- 救急医療連携
 - ①救命救急教育
 - ②病院前後の救急医療連携についての学習
 - 地域医療連携・感染症管理
 - ①医療福祉連携マネジメントプログラム
 - ②感染症管理プログラム



地域医療セミナー 18:00～19:30

第5回
【日時】平成26年10月31日(金) 18:00～19:30
【場所】島根大学医学部みらい棟4Fギャラクシー
【テーマ】Dr.カトーの離島診療
【講師】加藤 一朗氏 (隠岐広域連立立隠岐病院 産婦人科医)

第6回
【日時】平成26年度12月5日(金) 18:00～19:30
【場所】島根大学医学部4Fギャラクシー
【テーマ】病気が(がん)になって見えてきたもの
【講師】小林貴美子氏 (島根大学医学部附属病院ほっとサロン)

ランチョンセミナー

※島根大学卒業の若手医師による自らのレクチャー(学生時代の過ごし方、キャリアプログラム等)。基本的に月1回12:00～12:40に開催。

第5回
【日時】平成26年10月1日(水)
【場所】島根大学医学部 地域医療交流サロン
【講師】小川 典子氏 (島根大学医学部附属病院 発生生物学)

第6回
【日時】平成26年11月13日(木)
【場所】島根大学医学部 地域医療交流サロン
【講師】神田 秀幸氏 (島根大学医学部環境保健医学)

第7回
【日時】平成26年12月16日(火)
【場所】島根大学医学部 地域医療交流サロン
【講師】椎名 浩昭氏(島根大学医学部泌尿器科学)

フレキシブル実習報告会

【日時】平成26年9月26日(金)
【場所】島根大学医学部 地域医療交流サロン
【参加者】計9名(学生7名、支援学講座2名)

第54回 全国国保地域医療学会参加

【日時】平成26年10月10日(金)・11日(土)
【場所】(岐阜市)長良川国際会議場・岐阜都ホテル
【概要】地域医療コーディネーターの野島氏が発表されました。

邑智郡交流会

【日時】平成26年11月5日(水) 18:00～
【場所】「京彩厨房 なが田」出雲市大津町2096-20
【参加者】郡内(美郷町・邑南町・川本町)地域枠学生5名、しまね地域医療支援センター関係者1名、医療機関関係者6名、邑智郡自治体関係者7名、地域医療支援学講座1名

隠岐交流会

【日時】平成26年11月7日(金)12:00～13:00
【場所】みらいラウンジ
【参加者】計10名(隠岐町・隠岐病院関係者7名、学生3名)

雲南市交流会

【日時】平成26年11月14日(金) 18:30～
【場所】「料亭 たわら」出雲市古志町1026-4
【参加者】地域枠学生6名、しまね地域医療支援センター関係者、医療機関関係者、自治体関係者

第73回日本公衆衛生学会参加

平成26年11月5日～7日「連携と協働:理念から実現に向けて」をテーマに栃木で開催された日本公衆衛生学会に参加しました。全国の研究者が様々な発表をされていたが、出雲保健所の方が出雲圏域における精神障がい者アウトリーチ支援の取組みについて、浜田市旭支所市民福祉課の方が健康づくりプロジェクトについて発表されるなど、島根の素晴らしい取り組みも知ることができ、私たちも頑張らねばと大きなパワーをいただきました。

第3回 地域医療支援研究会

【日時】平成26年12月11日(木)15:30～17:00
【場所】島根大学医学部 地域医療交流サロン
【テーマ】出雲における在宅医療の推進と医療と介護の連携
【講師】染谷 輝氏 (出雲市役所 健康増進課医療対策室長)
【参加者】17名

ビデオセミナー 原則、毎週木曜日12:00～12:40に開催 『診療の達人』シリーズビデオ鑑賞

- 10月
- 第1回 「診療所での救急初療」
- 軽症にみえる重症患者を見極めろ! -
 - 第2回 「診療所でのみショック」
- Vitalが変化する前に見極めろ! -
 - 第3回 「診療所でのみ胸痛」
- 4Killer chest painを探せ -
 - 第4回 「診療所でのみ発熱・頭痛」
- 何をもって髄膜炎? -
 - 第5回 「在宅でみる何となく編」
- 脳血管障害かな? -

- 11月
- Dr.須藤のビジュアル診断学 須藤 博氏(大船中央病院 内科代表部長)
- 第1回 「診察は手から始める(1)」
 - 第2回 「診断は手から始める(2)」
 - 第3回 「心臓と頸静脈の診察」
 - 第4回 「頸部と甲状腺関連」

- 12月
- Dr.須藤のビジュアル診断学 須藤 博氏(大船中央病院 内科代表部長)
- 第1回 「お腹を真横から」
 - 第2回 「四肢・関節シリーズ」
 - 第3回 「訴えられなかった症状」

学生との面談 **【現在、実施しております】** 支援学講座では、年に数回地域枠等の学生さんに対して教員が1対1で面談を行っています。面接のような堅苦しいものではなく、日々の学生生活や悩み事、趣味から将来へのキャリアプランまで色々な事を楽しく話し合っています。何かご相談があれば、お気軽にご相談下さい。

トークで繋ぐ地域医療

リレートーク relay talk

得がたい経験の出来る地域医療、是非一度飛び込んでみて下さい!

皆さんこんにちは! 公立邑智病院、総合診療科の黒谷一志と申します。邑智病院は島根県のほぼ中央に位置し、邑智郡内唯一の救急告示病院として救急対応に力を入れると共に、10月からは地域包括ケア病棟も導入し、急性期から在宅復帰への橋渡しにも力を入れています。地域医療では、急性期から慢性期まで一連の流れの中で患者さんを診ることができ、またその中で、家族との関わりや他職種連携の重要性も実感できます。これらのことは、プライマリケア医を志す方だけではなく、専門医を志す方にこそ是非経験して欲しいと思います。今回紹介頂いた六日市病院の重富先生をはじめとして、島根県内の地域には志あるプライマリケア医が沢山おり、皆で地域医療を盛り上げていこうと頑張っています。是非一度地域へ飛び込んで、地域医療を肌で感じて下さい! 皆両手を広げて待っていますよ!!

【第10回】公立邑智病院 総合診療科 黒谷一志氏

【公立邑智病院】〒696-0193 島根県邑智郡 邑南町中野3848-2

【次回のリレートークは、隠岐島前病院 松浦看護師長です。】